

平成30年度全国景観会議 北海道・東北ブロック会議報告

山形県県土整備部県土利用政策課

会議開催概要

- 開催日
平成30年12月13日（木）～14日（金）
- 会場（1日目）
文教の杜ながい「小桜館」
- 現地研修会（2日目）
山形県長井市
- 参加者
青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県（事務局）、
長井市（講師協力）
高畠町、川西町、小国町、飯豊町（研修会参加）

会議内容（1日目）

- 研修会

- （1）「長井市の景観づくりについて」長井市
- （2）「長井市の文化的景観」長井市教育委員会
- （3）「山形県の景観計画等について」山形県



会議内容（1日目）

- 議題

- （1）各県からの提案議題について
- （2）平成31年度の国及び関係機関への要望事項
- （3）全国景観会議の活動の充実を目指した検討について
- （4）平成31年度北海道・東北ブロック会議事務局及び平成31年度全国景観会議役員について



提案議題一覧

議題	題名	提案県
議題 1	再生可能エネルギー発電事業（太陽光、風力発電等に関する規制の方法について	青森県
議題 2	景観計画における太陽光発電施設の位置づけについて	岩手県
議題 3	市町村をまたがるような広域的な景観形成に係る取組について	岩手県
議題 4	景観計画及び景観条例と屋外広告物規制の関係について	宮城県
議題 5	再生可能エネルギー（風車、太陽光）の設置設備に対する景観行政の対応について	秋田県
議題 6	住民の景観に対する意識の向上や基本的な知識の学習を目的とする取組について	山形県

現地研修会（2日目）

- 白兔駅

「やまがた景観物語」おすすめビューポイントNo.21

- 羽前成田駅

- 長井市「重要文化的景観」あら町地区視察

白つつじ公園⇒やませ蔵⇒（あらまち通り）⇒

山一醤油⇒立体交差水路

長井市について



「長井」の地名の由来は「水の集まる場所」。
豊かな水環境が育んだ自然と文化に満ちたまちです。



○白兔駅



○羽前成田駅 木造駅舎を視察

私どこに連れてくるー
 やまがた景観物語
 おすすめビューポイント33

しろうさぎ
白兔駅から見るフラワー長井線と西山の眺め

田園を走る白兔はどこに導いてくれるのか

No.21 


 詳しくは QR コードで!



現在は無人駅で地元の「おらだの会」の皆様が保存活動を行っている。



○白つつじ公園



○やませ蔵美術館



○あら町とおり

江戸時代から続いていた紬問屋「山清」（やませい・店の屋号）最上川舟運で栄えた商業都市長井の洗練された文化と豊かさの象徴として明治時代に建てられた蔵々が「やませ蔵」です。やませ蔵美術館は「山清」の屋敷内にある5つの蔵を開放して、平成3年に開館しました。最上川舟運による京や大阪からの移入品、明治期からの紬織物を中心としたもの、大正・昭和の書画や陶器・漆器などの美術コレクションの他、紬問屋と長井紬に関する貴重な資料などを開期毎のテーマに合わせて展示されています。

敷地内には水路があり、四季折々の草花が美しい庭や、澄んだ音色を響かせる3ヶ所の水琴窟（すいきんくつ）などがあり、独特の柔らかな雰囲気は、訪れる人を和ませてくれます。特に秋の紅葉は圧巻です。



○山一醤油店



○山一醤油店



○山一醤油店 蔵の中を川が通っている。

江戸時代から続く老舗の醤油・味噌店。あら町通りから東側の平野川沿いまで、大正9（1920）年頃に再建された店舗・醤油蔵・仕込み蔵・味噌蔵と約100mの長さがあり、長井の伝統的な商家の佇まいを残した建物は、国の登録文化財に指定されています。また昔ながらの手法で現在も手造りで仕込まれる味噌や醤油は地元の方や遠方からのリピータも多く、特に当主が代々その製造方法を受け継ぐ秘伝の逸品「あけがらし」はこのお店でしか作られない珍しい食べ物。ご飯のおともに、酒のつまみにお土産にも大人気商品です。



○カフェギャラリー「ウォームストーン」
有形文化財の蔵を活用



○立体交差水路



○登録有形文化財「齋藤家住宅」



○立体交差水路